

ABSTRACT

被測定信号 $x(t)$ を複素数の解析信号 $z(t)$ に変換し、 $z(t)$ を用いて $x(t)$ の瞬時位相を推定し、その瞬時位相からリニア位相を除去して $x(t)$ の瞬時位相雑音 $\Delta\phi(t)$ を求め、 $x(t)$ のゼロクロス点に近いタイミングで $\Delta\phi(t)$ をサンプリングしてタイミングジッタ系列を求め、その系列の差分系列を計算して周期ジッタ系列を求め、その周期ジッタ系列に、 $x(t)$ の基本周期 T_0 と、上記サンプリング時間間隔 $T_{k,k+1}$ の比 $T_0 / T_{k,k+1}$ を乗算して補正し、その補正した周期ジッタ系列から $x(t)$ の周期ジッタ値を求める。